

日本経営学会 96回大会プログラム			
9月1日（木） 14:00～16:00			
常任理事会			
9月1日（木） 16:00～18:00			
理事会			
9月2日（金） 10:20～12:00			
ワークショップ			
A会場	大平義隆（北海学園大学）・西村友幸（小樽商科大学）・玉井健一（小樽商科大学） 「北方バーナーディアンズの挑戦6-ヤヌスの如き二重性を巡って-」		
B会場	佐々木純一郎（弘前大学）・下畑浩二（相愛大学）・坂井俊文（北海道科学大学）・杉田博（石巻専修大学）・角田美知江（札幌大学）・山田政樹（札幌大谷大学）・森田聡（北陸大学）・ビシュワ ラズ カンデル（名古屋外国語大学）・加藤秋人（名古屋経済大学）・木村弘（広島修道大学）・遠原智文（大阪経済大学）・長谷川英伸（玉川大学） 「東北部会発一資本主義の再構築と地域中小企業の持続可能性: 企業家の主体性に基づく高付加価値化の分析と考察」		
C会場	落合康裕（静岡県立大学）・後藤俊夫（日本経済大学）・荒尾正和（ほがらか信託）・西村公志（アップスマート） 「所有権を背景としないファミリービジネスと株主構造の変化: なぜファミリーは経営者を輩出できるのか」		
D会場	細川孝（龍谷大学）・安達房子（京都先端科学大学）・木村有里（中央大学）・齋藤敦（徳島文理大学）・奈良堂史（関東学院大学） 「これからの経営学教育の展望-コロナ禍での経験を踏まえて-」		
E会場	佐々木利廣（京都産業大学）・福原康司（専修大学）・東俊之（長野県立大学）・草野千秋（文京学院大学）・仁平晶文（千葉経済大学） 「自分事化を通じた経営学の研究や教育を考える」		
F会場	瓜生原葉子（同志社大学）・上林憲雄（神戸大学）・阪智香（関西学院大学）・高浦康有（東北大学） 「SDGs達成にむけて経営学はどのように貢献できるのか」		
9月2日（金） 13:00～13:30			
M会場	開会式 理事長 上林憲雄（神戸大学） 大会実行委員長 出見世信之（明治大学）		
9月2日（金） 13:30～16:00			
M会場	統一論題 サブテーマ1:脱炭素社会への挑戦（報告者各30分、討論者15分） 司会: 森田雅也（関西大学） 報告者: 中瀬哲史（大阪公立大学） 「脱炭素プラス脱原発の社会に向けたエネルギー分野における挑戦と模索」 所伸之（日本大学） 「脱炭素社会への移行に向けて経営学の果たす役割: 『共創』による価値創造プロセスの探求」 マレン・ジョエル・ベーカー（早稲田大学） "Environmental performance target use in Japanese firms" 討論者: 井口衡（京都産業大学）		
9月2日（金） 16:10～18:00			
M会場	会員総会		
9月3日（土） 9:30～12:00			
M会場	統一論題 サブテーマ2:社会的課題の解決とイノベーション（報告者各30分、討論者15分） 司会: 佐々木純一郎（弘前大学） 報告者: 原拓志（関西大学） 「技術システムの安全とイノベーション」 鈴木由紀子（日本大学） 「ビジネスにおけるPositive Deviance」 伊藤嘉浩（長岡技術科学大学） 「私のイノベーション・マネジメント研究の最前線」 討論者: 橋本理（関西大学）		
9月3日（土） 12:10～12:50			
新理事会			
9月3日（土） 12:50～13:30 13:30～14:10 14:10～14:50			
自由論題（報告時間20分、質疑応答15分）			
A会場	司会: 咲川 孝（中央大学）		
	中川亮平（長野県立大学） "Change process of labor unions' voice and rethinking the joint consultation system - Cases at major chemical manufacturers -"	西剛広（明治大学） "Empirical Study on Family Ownership and Risk Taking: A Behavioral Agency Model"	大嶋淳俊（宮城大学） 「復興支援に向けた産学連携PBLプロジェクトの実践と課題」
B会場	司会: 庭本佳子（神戸大学）		
	中島智子（函館大学） 「ワーク・ライフ・バランス施策が生活満足に与える影響」	本間利通（大阪経済大学）・石田浩子（社会福祉法人郁滋会） 「看護師のキャリア志向が人事異動の認識に与える影響」	道幸俊也（関東学院大学） 「キャリア概念の変化とレジリエンス」

C会場	司会：井上善博（神戸学院大学）		
	田代智治（長崎県立大学） 「企業の成長発展と企業家的機会の認知—2社事例による比較分析—」	福原康司（専修大学） 「日本企業における企業内企業家精神の分断メカニズムと統合可能性—批判的ディスコース分析による縦断研究—」	穴井宏和（東京大学） 「ユニコーン育成のための研究課題の整理—資金調達の観点から—」
D会場	司会：山口隆之（関西学院大学）		
	浜田敦也（中京大学） 「事業承継期に見る経営者スキルの変遷—製造業種中小企業を対象に—」	和田耕治（日本大学） 「東日本大震災以降、頻発する危機に対応する福島県地域中小企業家の奮闘」	許伸江（跡見学園女子大学） 「中小企業とオープンファクトリー」
E会場	司会：馬場杉夫（専修大学）		
	佐藤香織（明治大学） 「労働者のメンタルヘルスと労働時間、パーソナリティ、職種の関係」	中村暁子（北海学園大学） 「社会的関係性とワーク・キャリア—ワーク・キャリア研究に向けた社会構成主義の視座の検討—」	水野由香里（立命館大学）・神吉直人（追手門学院大学）・喜田昌樹（滋賀大学） オペレーターのインナーワークライフに関する研究:アマビール調査の追試から」
F会場	司会：下畑浩二（相愛大学）		
	林徹（長崎大学） 「ボートレース大村の組織革新」	曾國哲（新潟大学） 「伝統産業における経路創造：新潟淡麗辛口の経路形成」	前田健（弘前大学） 「地域づくりにおける低価値資源及び環境不利条件等の有効活用プロセスの検討」
9月3日（土） 15:00～17:30			
統一論題 サブテーマ3:コーポレート・ガバナンスの改革（報告者各30分、討論者15分）			
M会場	司会：松田健（駒澤大学）		
	報告者：吉村典久（大阪公立大学）「『会社』は誰と『対話』をしていくべきか：アンカー株主や従業員の存在に注目して」 牛尾奈緒美（明治大学）「コーポレート・ガバナンス改革におけるダイバーシティ推進の意義と企業内の価値創出のメカニズム」 宮島英昭（早稲田大学）「日本型モデル2.0に向けて：パーパス経営と所有構造」 討論者：三和裕美子（明治大学）		
9月4日（日） 10:00～10:40		10:40～11:20	11:20～12:00
自由論題（報告時間20分、質疑応答15分）			
A会場	司会：渡辺敏雄（関西学院大学）		
	足立辰雄（元近畿大学） 「環境と社会の危機から持続可能な資本を考える～斎藤幸平氏のマルクス事大主義への批判的考察～」	志田崇（城西大学） 「脱炭素社会における日本企業の本社戦略の研究—風力発電事業における海外企業との組織比較の観点から」	楊垂蝶（武蔵大学大学院） 「多国籍企業のサステナブル経営における海外拠点の役割」
B会場	司会：井上善海（法政大学）		
	綿引宣道（長岡技術科学大学） 「産業集積に関する試論—ミリューとトポフィリアの視点から—」	馬場芳（鳥取大学） 「港湾を中心とした物流網に関する考察」	古田成志（中京学院大学） 「COVID-19の影響下における経営環境と組織変革の関係—テキストマイニングによる試論的考察—」
C会場	司会：池内秀己（九州産業大学）		
	三島斉紀（神奈川大学） 「企業経営におけるマグレガー、およびアルダファー理論の限界について」	入江信一郎（京都工芸繊維大学） 「ルーマン自己制作組織論によるバーナード協働論の展開」	鈴木修（関西学院大学） 「希求水準の修正と組織スラックの関係に関する実証研究」
D会場	司会：三戸 浩（長崎県立大学）		
	水村典弘（埼玉大学） 「企業不正の分析と検証—施工不備問題の背景事情と不作為の罨—」	樋口晃太（中央大学大学院） 「戦略的CSRと受動的CSRの統合的な展開を通じたCSV実現プロセスの導出」	河村直樹（明治大学大学院） 「経営者の交代と経営理念の継承」
E会場	司会：木村有里（中央大学）		
	久保 吉人（公立諏訪東京理科大学） 「ひらめきで成熟市場に抗うエンジニア的思考の試論—DDI論の『テクノロジー・エピファニー』に依拠して—」	平井孝志（筑波大学大学院）・木野泰伸（筑波大学大学院） 「製造業112社の中期経営計画：ダイナミック？それともオーディナリー？」	李建儒（一橋大学大学院） 「国際的な戦略的提携における知識経営—現地企業の学習活動—」
F会場	司会：牛丸元（明治大学）		
	金倫廷（北海学園大学） 「関係アイデンティフィケーションの先行要因に関する実証研究」	今川智美（ビジネスブレークスルー大学大学院）・石井貴春（ビジネスブレークスルー大学大学院） 「H S P（Highly Sensitive Person：人一倍敏感な人）の組織行動学的特性の実態調査」	元吉悠太（神戸大学大学院） 「フラット型組織から階層型組織へ—行政改革後の地方自治体の変貌—」

9月4日（日） 12:10～12:50			
新理事会			
9月4日（日） 12:50～14:50			
A会場	司会：吉村典久（大阪公立大学）		
	学会賞セッション 学会賞受賞者		
9月4日（日） 12:50～13:30 13:30～14:10 14:10～14:50			
自由論題（報告時間20分、質疑応答15分）			
B会場	司会：加藤志津子（明治大学）		
	Yingying Zhang Zhang（International University of Japan） "How does culture affect innovation in the global business? A review of two decades of publications"	趙夢茹（早稲田大学大学院） "Knowledge Sharing in Online Communities: role of community culture and personality traits"	桑村テレサ（京都先端科学大学） "Costco`s Sustainable Development and Success in Japan - Focusing on Costco Japan's organizational culture"
C会場	司会：浦野倫平（九州産業大学）		
	戸田信聡（大阪経済大学） 「キャリア研究を活用した大学・短期大学のキャリア教育の研究－X短期大学での調査より－」	後藤俊夫（日本経済大学） 「競合企業間の共同学習はどこまで可能か？－将棋・藤井聡太の『感想戦』が示唆するもの－」	森俊也（長野大学） 「成熟期にある企業のトップマネジメント：『私の経営』から『私たちの経営』化が重要では？」
D会場	司会：清水一之（明治大学）		
	山崎敏夫（立命館大学） 「第2次大戦前のドイツにおける企業集中の特徴と意義」	杉山佳子（東北大学） 「株式所有構造とコーポレートガバナンス改革が人的資本の多様化に与える影響の一考察」	西田慎太郎（法政大学大学院） 「株主分散化が衰退期の企業のリスクテイキングと企業業績の関係に与える影響」
E会場	司会：山田雅俊（駒澤大学）		
	根本佳信（出光興産） 「資料調達のイノベティブな活動」	椎名希美（小樽商科大学大学院） 「プラットフォームが生み出す価値創造の検討」	磯野智樹（共同カイテック株式会社） 「ニッチトップ戦略に備わる副作用」
F会場	司会：涌田幸宏（名古屋大学）		
	石井真一（大阪公立大学） 「海外製品開発におけるプロジェクトリーダーの現地化：トヨタ自動車の米国拠点の事例」	日野健太（駒澤大学） 「リーダーシップのダークサイド」	申淑子（中央大学）・野間口隆郎（中央大学） 「中間管理者のリーダー行動の変遷に関する考察－現場ミドルはなぜ問題解決をしなくなったのか－」
G会場	司会：宮尾学（神戸大学）		
	橋村政哉（広島国際大学） 「健康経営の先進的実践内容とその効果－2社の比較による考察－」	島谷美奈子（法政大学大学院） 「既婚女性が再就職を意思決定する要因に関する研究」	余氷菲（早稲田大学大学院） 「オープン性のコントロール：プラットフォーム企業におけるオープン・イノベーション成功のメカニズム」
H会場	司会：歌代豊（明治大学）		
	榎本俊一（関西大学） 「工作機械メーカーの工場生産効率化ソリューション～製造企業のサービス化を通じた市場誘導型イノベーションとリード・ユーザ」	古瀬公博（武蔵大学） 「倫理的消費，モラル・ヒエラルキー，コミュニケーション：ヴィーガニズムを事例として」	崔星宇（流通科学大学大学院） 「戦略的人的資源管理（SHRM）研究パラダイム－理論再構築と実証調査への枠組み－」
9月4日（日） 15:00～15:10			
M会場	閉会式		